

生活介護事業所 えがお

1 基本方針

地域に生活される障がい者が健康で生きがいを持ち、安心した自立生活ができるよう、充実した日中活動の提供と支援を行う。

また、地域住民等との連携強化や情報公開等による透明性の確保を図り、地域から信頼される事業所となるように努める。

2 今年度重点事業目標

(1) 相談及び援助の充実

利用者及び家族のニーズに沿えるよう、心身の状況等を十分に把握し、適切な相談援助に取り組む。

また、相談支援事業所と連携し、地域ニーズに沿った相談支援に取り組む。

(2) 自己決定・自己選択のできる支援の提供

利用者1人ひとりの希望をくみ取り、今自分がしたいことを選択できる支援の提供と環境の構築を目指す。

ア 利用者が選択できる活動の提供

日々の生活に彩りを与える活動や行事を1月に渡って計画し、利用者の意思決定のもと様々なことを体験できる機会を提供する。

イ 生活リハビリへの取り組み

個人に適した機能訓練を行い、日常生活に必要な基本動作の改善や維持を図る。また在宅での入浴が困難な利用者に対して入浴支援を行う。

ウ 生産活動の発展

現在実施している生産活動の継続とともに、障がいの特性や年齢、身体能力に合わせた新たな作業の開拓を行う。

(3) 地域に密着した施設づくり

地域資源を活用し、地域に根ざした生活を送れるよう支援をするとともに、事業所の機能を住民に提供し、社会資源として相互に与え合う体制を整える。

(4) 経営改善・基盤の確立

ア 利用者が健康で安全な生活を送ることが出来る環境づくり

病気や事故による長期の利用中止が起こらないよう感染症予防とリスクマネジメントを重点的に行い、安心安全なサービスを提供する。

イ 利用者の状態を適切に把握し、就労支援サービスから生活介護サービスへの移行など、関係機関と連携をとりながら利用者の確保に努める。

[目標稼働率：生活介護100%]

ウ 感染症の流行によりやむなく稼働ができない場合でも療養中の利用者への支援を行い、感染者への対応と予防を継続する。

エ 各種内部研修を企画し、多種多様な障がいに対応出来るよう職員の専門性を高める。